

生徒会活動

生徒会役員選挙



10月13日(木)、4限に新生徒会立候補者による立会演説会が行われました。立候補者6名が立候補の理由や行いたい活動、学校をどのように変えたいかなどを全校生徒に向けて演説しました。全校生徒の前での発表には非常に緊張している様子でしたが、「高校生活で新たなチャレンジをしたいと決意をして立候補した」と、熱い思いを伝える生徒もいました。

- | | |
|-----|-------------------|
| 会長 | 富田 穂希さん(2年・加悦中) |
| 副会長 | 奥田 羽南さん(2年・久美浜中) |
| 議長 | 黒木 優美子さん(2年・大宮中) |
| 副議長 | 坂本 結生翔さん(2年・久美浜中) |
| 書記 | 藪 彩夏さん(1年・久美浜中) |
| 会計 | 小國 心太さん(2年・久美浜中) |

生徒総会

11月2日(水)、第2回生徒総会が行われました。前期生徒会執行部は、「青春～おみやあらがつくらんでだれがつくるだあや～」という目標で、学校行事や有線放送など新たな活動に取り組んできました。後期生徒会執行部は、「身だしなみを整えて楽しく学校生活を送る」という目標を掲げ、前生徒会執行部が行ってきた活動を引き継ぎつつ、新たな活動も実施していくことが報告・承認されました。また各種専門委員会についても、前期の活動内容の報告を受け、後期の活動目標が報告・承認されました。



個別相談 随時受付中

中学生とその保護者を対象に個別相談会を随時行っております。学校・学科の教育内容等をお知りになりたい方、学校の設備等を見学したい方、本学舎への入学に向けて相談したいことがある方など、個別相談にて対応いたします。御希望の方は、本学舎までお問い合わせください。

地域との連携

ダンストーク

一般社団法人ダンストーク(DANSTORK)は、兵庫県北部の豊岡市・城崎温泉を拠点に子どもからお年寄りまで全世界にダンスを届けるダンスオーガナイゼーションです。(HPより引用)

10月21日(金)、ダンストークの京極朋彦様・千代その子様にお越しいただき、2年生を対象にダンスの手法を用いてコミュニケーション力や課題解決能力を育成するためのダンスワークショップを行いました。今後は2年生女子の体育で、学年末のダンス発表会に向けてお世話になる予定です。



平田オリザ氏

平田オリザ氏は、日本の現代演劇界で、いまもっとも注目されている劇作家・演出家です。2021年4月より、演劇と観光を学べる日本初の国公立大学として豊岡市に開学した「芸術文化観光専門職大学」の学長に就任しました。(HPより引用)

11月8日(火)、平田オリザ氏による演劇ワークショップを実施しました。今回の課題は、自分たちで場面からセリフまで考えて寸劇を創作することでした。選ぶ言葉によって場面や人物設定までもが描写される面白さを体感するとともに、コミュニケーションの奥深さなどを学ばせていただきました。

茶道体験

久美浜高校時代から続く伝統行事、茶道体験を実施しました。外部講師の増田妙子様にもお世話になり、礼法室での作法やお茶の点て方について学びました。

実際に自分でお茶を点て、和菓子といただくという貴重な体験をすることができました。



部活動報告

■カヌー部

10月28日(金)～30日(日)、滋賀県立琵琶湖漕艇場にて、令和4年度近畿高等学校カヌー新人選手権大会が行われ、見事入賞を果たしました。

- | | | |
|--------------|-----|---------------|
| 【K-1 500m】 | 第3位 | 才田優(1年・峰山中) |
| 【WK-1 500m】 | 第3位 | 中地叶(2年・久美浜中) |
| 【WK-1 2000m】 | 第2位 | 野村結稀(2年・久美浜中) |
| | 第3位 | 中地叶(2年・久美浜中) |

■美術部 京総文に出品

第39回京都府高等学校総合文化祭に、村尾蓮華さん(2年・加悦中)、井尻和真さん(2年・久美浜中)の作品が出品されました。

久美浜学舎～僕らのリアル～

新しく生徒会長に就任したアグリサイエンス科2年富田穂希さんに、これからの久美浜学舎をどうしていきたいのか、自分はどうなっていきたいのかなどの意気込みをお聞きました。



会長
富田穂希さん
(2年・加悦中)

私は、みんなが「楽しい」って言える学校生活にしたいと思い、生徒会長に立候補しました。楽しい学校生活を送るために自分から元気よく挨拶をして頑張っていきたいです。また、緑風マーケットや探究活動など久美浜学舎の活動をたくさんの人に知ってもらいたいです。みらいクリエイト科の活動についても、私自身もっと知って、学科間の連携を強化していきたいです。これからよろしくお願いします。



学校ホームページや公式Instagramでも様々な情報を発信しています。

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tangoryokufuu-hs/mt/kumihama/> Instagram @kumihama_gakusha



アグリサイエンス科通信



Top News

第73回日本学校農業クラブ全国大会（北陸大会）

10月26日（水）～27日（木）に北陸で開催された第73回日本学校農業クラブ全国大会に本校から農業鑑定競技会分野「農業」に3年内海美咲さん、「食品」に3年吉岡歩未さんの2名が出場しました。この競技会は教科等の学習で得た農業に関する知識や技術の成果を鑑定・判定・診断・審査技術にわたりその実力を競い合うものです。大会に向けて放課後学習も重ねてきましたが、結果は惜しくも入賞することができませんでした。大会式典等ではプロジェクト発表や意見発表の最優秀賞を受賞された発表などを見ることができ、改めて全国大会の凄さや熱気を感じることもできました。この取組を通して学んだ農業・食品に関する知識を、今後にも生かしていきたいと思えます。



食品コース 搾乳・乳加工実習

10月27日（木）、11月10日（木）に、丹後ジャージー牧場とミルク工房「そら」さんと、平林衛社長ほか全6名の方々に早朝よりお世話になり、実習を行いました。搾乳実習では、午前5時から牛舎の清掃・給餌・搾乳と休みなく作業を行う中で、牛と触れ合い、生乳生産の大切さ、厳しさを学びました。乳加工実習では、ピザ・お菓子・アイスクリーム・チーズの製造方法を見学・体験することができました。どちらも校内ではできないことで、貴重な体験をさせていただくことができました。



生産コース 日下部 啓作さん講演会

京都府の「農と里を支える担い手育成事業」の取組の第1弾として、10月24日（月）久美浜高校のOBでもあり、地元地域の農業振興に尽力されておられる日下部農園代表の日下部啓作様に講演をしていただきました。講演では、「40年間果樹栽培に取り組む中での農業経営の苦労や喜び」「農業従事者として高校生へのメッセージ」「農業の魅力」など、幅広い経験に基づく力強い激励をいただきました。

講演を聞いた生徒からは、「40年同じ仕事を楽しく続けられるのはすごい。自分の好きなことを仕事にすることの重要性を改めて感じた。」「自分の夢や目標を日々にしながら頑張れば、夢は叶うという話に勇気をいただいた。」など、生徒たちの心に響く良い機会となりました。第2弾は「先進農家での農業実習体験」、第3弾は「農業先進地見学」と地域から農業について学ぶ機会を計画しています。



みらいクリエイト科通信



Top News

10月31日（月）、福知山公立大学の佐藤充准教授、丹後experienceの八隅孝治様、rootsの稲本朱珠様をお招きして、1・2限に2年生「みらい探究Ⅱ」中間報告会を実施しました。また、4限には1年生を対象に「地域の課題解決と探究活動」について、佐藤准教授に御講演をしていただきました。

2年 みらい探究Ⅱ 中間報告会

生徒それぞれが取り組んでいる探究活動の中間報告を行い、自分の意見や考察、仮説などを外部の方の前で発表するという経験をしました。発表後の佐藤准教授からの御講評では、「聞き手を意識すると資料もよりよいものになる」「常に『自分の解き明かしたい問いは何か』を意識して探究してほしい」などといった貴重なアドバイスをいただき、今後の探究活動に向けてよい刺激となりました。

また、中間報告会の後には、探究担当教員と講師の方々との意見交流会も行い、指導者としてのアドバイスもいただきました。



1年 みらい探究Ⅰ 講演会

「地域の課題解決と探究活動」というテーマで御講演していただき、問題解決のプロセスやフィールドワークの手法等について学びました。また、現在1年生が取り組んでいることを聞いていただき、今後の探究活動に生かすアドバイスをたくさんいただきました。

【生徒の感想より】

「問題」は現状とあるべき姿とのギャップで、「課題」は問題を解決するために取り組むことという違いや、問題意識を高めていくこと、「なぜだろう」という感性を大切にすることなど、今後の探究で活かせることを学べた。

私たちの活動の発表に対する具体的なアドバイスをいただき、これからの探究活動につなげていきたいと思った。自分たちが見つけた問題にも、教えてもらったやり方で解決していくことができたらいなと思った。



2年 福祉選択者 中学生向けリモート授業

10月18日（火）、2年生選択福祉講座で、峰山中学校3年生3クラスに向けて、総合学習「福祉」のリモート授業を行いました。9人の講座生で、実習を含めた自分たちの学習の紹介と、峰山中学校で予定されている車椅子体験へのアドバイスをを行い、福祉・介護や進路のことなどの中学生からの質問に答えました。



丹後万博2022 みらいクリエイト科の取組

10月30日（日）、丹後王国「食のみやこ」にて丹後万博2022が開催されました。みらいクリエイト科ではSDGsを自分ごとにとらえるため、SNSを通じて発信する取組を行ってきました。当日は来場者の方にも自身のSNSで発信していただき、たくさんの方にSDGsについて考えていただくことができました。

